

### 環境調査結果のお知らせ

令和2年7月20日午前9時から浦ノ内湾の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は水温が24.1～28.7℃、塩分が23.1～31.3、溶存酸素量が0.0～14.5 mg/Lでした。また、透明度は2.0～2.2 mでした。有害種のカレニア・ミキモトイ及びシャットネラ属は確認されませんでした。また、漁業被害の報告がない種類のジャイロディニウム・ドミナンス及びプロロセントラム・ミニマムが確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

水温が24.1～28.7℃、塩分が23.1～31.3でした。  
前回調査時(R2.7.13)と比較して、水温は表層から5m層及び底層で0.2～2.8℃上昇し、10m層で0.4℃低下しました。塩分は表層から10m層で0.4～9.7上昇し、底層で0.3低下しました。

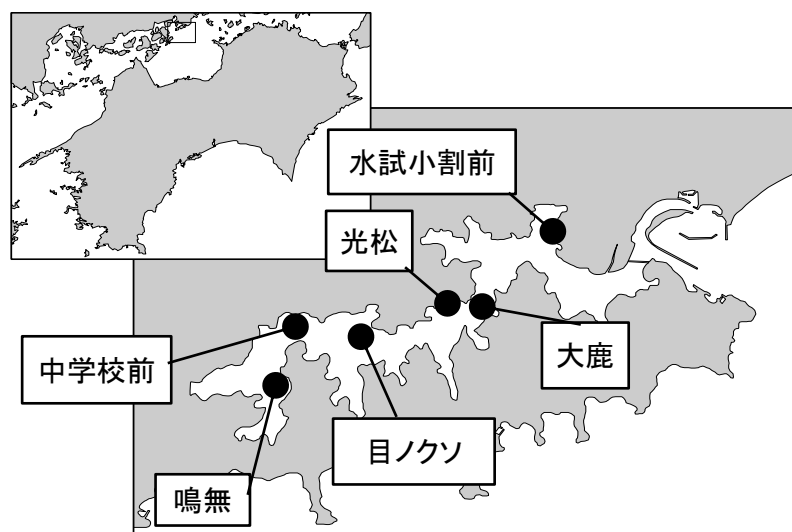
#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量が0.0～14.5 mg/Lでした。  
前回調査時(R2.7.13)と比較して、溶存酸素量は表層で1.2 mg/L減少し、2m層から底層で0.2～8.3mg/L増加しました。また、中学校前の5m層、中学校、目ノクソ、光松及び大鹿の10m層、中学校前及び目ノクソの底層では貧酸素状態となっており、光松及び大鹿の底層では無酸素状態になっていました。

#### 透明度・プランクトン(表4・5)

透明度は2.0～2.2 mでした。  
検鏡の結果、有害種のカレニア・ミキモトイ及びシャットネラ属は確認されませんでした。また、漁業被害の報告がないプランクトンであるジャイロディニウム・ドミナンスが最高で190 cells/mL、プロロセントラム・ミニマムが最高で7,400 cells/mL確認されました。本日の調査では、浦ノ内湾全域において5m層でプロロセントラム・ミニマムの細胞数が多く、赤潮となる恐れがありました。また、優先しているプランクトンの種類が替わる恐れがありますので、十分注意してください。海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなど慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚、貝類の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。



#### 漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL(魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL(魚類へい死)

環境調査結果表(水温・塩分・プランクトン等)

表1 水温(°C)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	28.7	28.7	28.2	28.5	28.2	28.5	25.7	2.8
2m	26.6	26.0	25.5	25.6	25.3	25.7	24.6	1.1
5m	24.6	24.5	24.7	24.5	24.7	24.6	24.3	0.3
10m	24.8	24.3	24.2	24.3	—	24.3	24.7	▲ 0.4
B-1m	24.8	24.5	24.1	24.1	24.5	24.3	24.1	0.2

表2 塩分

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	25.8	23.1	24.1	25.4	23.7	24.2	14.5	9.7
2m	28.1	27.7	28.2	28.0	28.7	28.0	23.8	4.2
5m	29.2	29.0	29.1	29.4	29.7	29.2	27.2	2.0
10m	30.3	30.1	30.3	30.4	—	30.3	29.9	0.4
B-1m	30.6	30.8	31.3	31.3	30.2	31.1	31.4	▲ 0.3

表3 溶存酸素量(mg/L)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前	漁場平均※	前回調査(7/13)	
							漁場平均	前回との差 今回-前回
0m	10.2	9.2	11.3	9.0	9.6	9.8	11.0	▲ 1.2
2m	14.5	13.5	13.8	13.6	10.3	13.6	5.3	8.3
5m	2.9	5.2	6.2	5.5	7.3	5.6	4.0	1.6
10m	1.4	3.1	3.3	2.9	—	3.1	2.3	0.8
B-1m	0.6	0.5	0.0	0.0	7.1	0.2	0.0	0.2

※ 目ノクソ・光松・大鹿の平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	中学校前	目ノクソ	光松	大鹿	水試小割前
水深	12.0	14.2	16.8	16.4	9.0
透明度	2.0	2.0	2.0	2.2	2.0
前回(7/13)	1.2	1.2	1.5	1.2	1.0

表5 プランクトン(cells/mL)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ジャイロディ ニウム・ドミナ ンス	プロロセント ラム・ミニマム	珪藻類
		中学校前	0m	0	0	50
2m	0		0	120	50	7,240
5m	0		0	80	7,400	500
10m	0		0	20	640	160
11m	0		0	10	10	30
目ノクソ	0m	0	0	100	240	1,180
	2m	0	0	100	460	840
	5m	0	0	12	5,300	440
	10m	0	0	11	30	60
	13m	0	0	0	210	200
光松	0m	0	0	20	10	1,400
	2m	0	0	170	830	1,900
	5m	0	0	20	6,400	660
	10m	0	0	60	220	300
	15m	0	0	5	0	22

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ジャイロディ ニウム・ドミナ ンス	プロロセント ラム・ミニマム	珪藻類
		大鹿	0m	0	0	11
2m	0		0	100	1,380	1,620
5m	0		0	20	3,500	420
10m	0		0	180	220	220
15m	0		0	0	180	120
水試 小割前	0m	0	0	18	62	540
	2m	0	0	190	400	1,000
	5m	0	0	103	1,900	680
	8m	0	0	10	0	40
鳴無	2m	0	0	150	700	-